

第 1 0 7 回
沖縄地方交通審議会
船員部会 議事録

平成 2 9 年 9 月 2 1 日（木）

沖 縄 総 合 事 務 局

第 1 0 7 回 沖 縄 地 方 交 通 審 議 会 船 員 部 会

日 時 平成 2 9 年 9 月 2 1 日 (木) 1 4 時 0 0 分
場 所 沖 縄 総 合 事 務 局 5 F 海 技 試 験 室

出席者：

公 益 委 員	宮里委員、上江洲委員
労 働 者 委 員	姫路委員、大崎委員、屋比久委員
使 用 者 委 員	宮城委員、大城委員、山内委員

沖 縄 総 合 事 務 局	大城課長、島袋調整官 宮城補佐、大村係長
---------------	-------------------------

議 事 次 第

○開 会

○議 事

1. 第 1 0 6 回 船 員 部 会 の 議 事 録 承 認 に つ い て
2. 「沖 縄 内 航 鋼 船 運 航 業 及 び 木 船 運 航 業 の 最 低 賃 金」及 び「沖 縄 海 上 旅 客 運 送 事 業 の 最 低 賃 金」の 改 正 に 関 す る 諮 問 ・ 審 議 付 託 に つ い て
3. 管 内 の 雇 用 状 況 等 に つ い て
4. 意 見 交 換

○閉 会

(配 付 資 料)

1. 第 1 0 6 回 船 員 部 会 の 議 事 録 (案)
2. 諮 問 書 (写 し)
3. 付 託 文 (写 し)
4. 改 正 に 関 す る 意 見 公 示 に 関 す る 官 報 公 示 案
5. 年 度 別 船 員 最 低 賃 金 答 申 額 一 覧 表
6. 船 員 職 業 紹 介 実 績 等 一 覧 表 (平 成 2 9 年 8 月 分)

※ 席 上 配 布

・ 諮 問 趣 旨

宮里部会長

定刻でございますので、第１０７回船員部会をはじめさせていただきます。

本日の委員の出席状況と配付資料の確認を事務局よりお願いします。

事務局（大村係長）

本日の出席状況ですが、公益委員２名、労働者委員３名、使用者委員３名が出席されており、船員部会運営規則第９条の規定により定足数を満たし、有効に成立していることをご報告いたします。

事務局（大村係長）

それでは配付資料の確認をさせていただきます。

（配付資料の確認）

宮里部会長

それでは、初めに第１０６回船員部会の議事録の承認について、お諮りします。

お手元に配付されています議事録をご確認ください。

議案のとおり承認してよろしいでしょうか。

各委員

（「はい」）

宮里部会長

では異議なしということで、承認されたものといたします。

続きまして、議事２の「「沖縄内航鋼船運航業及び木船運航業の最低賃金」及び「沖縄海上旅客運送事業の最低賃金」の改正に関する諮問・審議付託について」について、事務局にご説明をお願いします。

事務局（宮城補佐）

最低賃金の改正に関する諮問についてご説明させていただきます。

配付資料２の「最低賃金の改正に関する諮問について」をご覧ください。

この諮問書のとおり、８月３１日付けで沖縄総合事務局長より沖縄地方交通審議会会長あて諮問を行っております。

まず、当局管内の船員の特定最低賃金につきましては、「沖縄内航鋼船運航業及び木船運航業」「沖縄海上旅客運送業」の２業種が設定されており、平成２６年、平成２７年、平成２８年と２業種全ての最低賃金額の改正が行われました。

今年度の沖縄県の経済状況は、個人消費については、前年を上回っている。消費者物価指数の上昇及び雇用情勢は有効求人倍率が前年を上回って推移している。沖縄県をはじめ他の機関においても「景気は拡大している」との判断を行っております。

以上のことから最低賃金法第35条第7項の規定に基づき、今年度も船員の労働条件の改善を図る必要があると判断し、「沖縄内航鋼船運航業及び木船運航業」・「沖縄海上旅客運送業」の最低賃金の改正に関し諮問を行うこととしております。

続いて、資料3の付託文をご覧ください。

9月12日に船員部会への審議付託が行われ、船員部会に最低賃金専門部会が設置されることとなります。

続いて、資料4の意見聴取公示をご覧ください。

船員の特定最低賃金の改正を行う場合、意見聴取のための官報公示手続きを行いまして15日間公示することが決められております。先週14日に、国土交通省海事局船員政策課へ官報公示依頼中で、官報掲載の手続き中です。公示日が決まり次第本省から連絡がある予定です。

今後のスケジュールは、まず、10月中に2業種の最低賃金専門部会の臨時委員の手続きを行い、第1回目の最賃専門部会は、12月の船員部会と同じ日を予定しております。また、その日の内に決裁をとりスケジュールが合えば、そのまま局長室で答申を行いたいと考えております。

その後、官報公示で周知等を行い3月に最低賃金の効力発生を予定しております。

宮里部会長

事務局からの説明にもありましたとおり、沖縄総合事務局長より沖縄地方交通審議会会長へ「船員の最低賃金に関する諮問」がなされました。

これを受け沖縄地方交通審議会会長から船員部会へ審議付託し、部会に各業種毎の最低賃金部会が設置され審議いただくこととなりましたのでよろしくお願いします。

ただいまの説明につきまして、何か質問等ございますでしょうか。

大崎委員

最賃部会の日程については、今年も1回と考えていいですか。

事務局（宮城補佐）

昨年度1回で終わっていますので、今年度も同様にできればと考えています。

大崎委員

予定としては、11月ですか。

事務局（宮城補佐）

今年度はスケジュール的に厳しいため、第1回を12月に予定しています。

大崎委員

もし、2回やるとしたら年越すということですか。

事務局（宮城補佐）

そういうことです。

上江洲委員

昨年度より諮問が遅れているような感じがしますが、同じ時期ですか。

事務局（宮城補佐）

本省や他局の状況をみていたため、昨年度よりは１ヶ月遅くなっています。

上江洲委員

陸上は一斉にスタートするので遅いような感じがしましたが、そこまで遅れているということではないですね。

宮里部会長

おおまかなスケジュールとしては、１２月の第１回で終われたらということですね。

事務局（宮城補佐）

そうです。

宮里部会長

わかりました。

他にないようですので、議事３の「管内の雇用状況等」につきまして、事務局にご説明をお願いします。質問は、最後に受け付けたいと思います。

事務局（宮城補佐）

平成２９年８月分の管内雇用状況等の概要についてご報告いたします。

●求人状況について

新規求人数は２件でした。前月に比べ１１件減少、また、前年同月に比べ１０件減少となっております。

月間有効求人数は１６件でした。前月に比べ７件減少、また前年同月に比べ９件減少となっております。

月間有効求人数１６件の内訳は、商船等１５件、漁船１件となっております。

月末未済求人数は３件でした。

●求職状況について

新規求職数は４名でした。前月に比べ３名減少、また、前年同月に比べ２名減少となっております。

新規求職数４名の内訳は、商船等３名、漁船１名となっております。

月間有効求職数は１７名でした。前月に比べ２名減少、また、前年同月に比べ３名増加となっております。

月間有効求職数１７名の内訳は、商船等１５名、漁船２名となっております。

月末未済求職数は７名でした。

● 成立状況について

８月は５件でした。

● 求人倍率について

８月の月間有効求人倍率は、０．９４倍でした。前月に比べ０．２７ポイント減少、また、前年同月に比べ０．８５ポイント減少となっております。

● 新規求職者の退職理由又は求職理由別内訳について

８月の新規求職者４名のうち離職者２名の退職理由は、自己都合２名となっております。

離職以外の方２名の求職理由は、就業中に転職を希望する者２名となっております。

新規求職者が所属していた会社所在地は、管内が２名、管外が２名となっております。

● 失業等給付支給内訳について

基本手当受給者実人員は３名、支給延べ件数は３件で、基本手当支給金額は２８７，７５３円でした。

その他、再就職手当の支給が１件あり、再就職手当給付額は、３９５，３８８円でした。

総支給額は６８３，１４１円でした。

以上、管内雇用等状況の概要の説明を終わります。

宮里部会長

はい、ありがとうございました。では、ただいまの説明について、何かご質問ございますでしょうか。

大崎委員

今月の成立件数、非常に多いという気はしますが、漁船でその他というのがありますけれども、これはどのような漁船ですか。

事務局（大村係長）

ひとりは、漁業取締船で東京の会社です。もうひとりは、島根県の練習船です。

大崎委員

漁業取締船は公務員ですか。

事務局（大村係長）

民間会社に委託している漁業取締船のため、公務員ではありません。

大崎委員

2名とも県外ということですね。

求人表を見たら、沖縄のほうは1倍をちょっと切ったという形です。全国的には非常に高い求人倍率をキープして高止まりという中で、沖縄で船員を希望している方は、こういう状況だったら、どんどん県外に出てしまいます。

ある程度、県内のほうで船員を留めておく必要がありますので、そこは県内希望者の意に沿うような形をつくれるよう今後ともよろしく願いいたします。

それともう1点。再就職手当が1件あって、40万円近くあるけれども、こういった理由ですか。

事務局（大村係長）

給付制限のある受給者で、給付制限期間中に就職が決まり基本手当を1日も支給することがなかったため、通常よりも多くなっています。

大崎委員

満額みたいな形になったということですね。

ありがとうございます。

事務局（宮城補佐）

あと今月の成立者で、今年、水産高校を卒業して県外に就職したけれど、やはり県内に就職したいということで戻ってきまして、幸い免状がないですが航海士を募集している県内の会社に採用されています。

大崎委員

それは表の部分でいうとどこですか。

事務局（宮城補佐）

その他の部員です。

宮里部会長

働きながら今後試験を受けてという形になるということですね。

事務局（宮城補佐）

水産高校は卒業しているので、そのようになると思います。

宮里部会長

わかりました。ありがとうございました。

他にございませんでしょうか。

特にないようですので、議事４の「意見交換」に移りたいと思います。何かご意見等ございますか。

大崎委員

先ほど、海員組合の船員新聞８月２５日付をお配りさせていただきました。１面の下段にあるとおり、今回定期全国大会を沖縄コンベンションセンターでやることになりました。

１１月６日から３日間やりますのでよろしくお願いいたします。

宮里部会長

他にございませんでしょうか。

山内委員

どのくらい集まりますか。

大崎委員

関係者全部で５００名くらいです。東京で開催した次の年は地方が持ち回りでやっています。

去年は東京で、その前は新潟です。

山内委員

漁業者とかあるいは使用者側が参加することもできますか。

大崎委員

２日目に水産分科会があります。

傍聴券があれば傍聴できますので、支部のほうまで連絡してください。

山内委員

わかりました。勉強させてもらいます。

宮里部会長

他にございませんでしょうか。

最賃部会の委員委嘱については、前回同様ということでいいですか。

事務局（宮城補佐）

はい。これからです。

宮里部会長

他にないようでしたら、事務局から連絡がありますのでお願いいたします。

事務局（大村係長）

来月の船員部会は、１０月１９日木曜日の１４時から２階共用

会議室 C で開催します。

開催通知につきましては準備が整い次第お送りしますので、出席できない場合は大村のほうまでご連絡お願いします。

また今回の議事録は作成次第メールで照会させていただきますので、ご確認よろしくをお願いします。

以上です。

宮里部会長

それでは、本日の部会はこれで終了したいと思います。